

講演会

# ジャーナリストから見た 福島10年と今後

コロナで始まりコロナに終わりそうな1年ですが、  
原発被害者にとっては間もなく節目の10年を迎えます。  
10年を振り返れば、「被ばく」「汚染」「分断」「避難」「ふるさと喪失」など、  
次から次へ3.11後の用語が浮かんでいきます。  
そして今の福島は、これらの用語が過去のものとなったのか、  
否、今なお続く事態ではないのか、山積する課題があるようです。  
ふるさとの現地で、地道に取材活動を続けてきたジャーナリストに福島の今と今後を語ってもらいます。

●講師：小林茂さん 1951年福島県双葉町生まれ。75年読売新聞入社。77年有珠山、88年十勝岳、96年北海道駒ヶ岳の噴火を中心に自然災害の取材に明け暮れ12年退社。定年後に備え家族を福島市に戻し、東京単身生活中に震災原発事故を迎えた。福島県内のメディア状況にも詳しく、原発事故後は、福島県内を地道に歩き原発事故後の福島を取材し続けている。

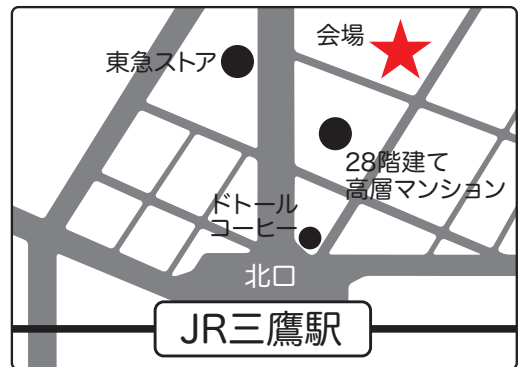
日時

2020年12月12日(土)  
14:00～16:00

会場

かたらいの道市民スペース  
JR中央線三鷹駅北口徒歩5分  
(東京都武蔵野市中町1-11-16  
武蔵野タワーズ スカイクロスタワー内)

会場地図



三鷹駅北口を出てドトールコーヒーの右側の道を直進。しばらくすると並木道になります。左側にローソンが見えたら、そのすぐ奥が会場入口です。

- ご来場の方：申込不要です。直接会場にお越しください。  
マスク着用、アルコール消毒、検温にご協力ください。
- オンライン参加の方：メールにてお申込みください。  
折り返しZOOMのURLをご案内します。申込先: [musashino.smile@gmail.com](mailto:musashino.smile@gmail.com)

むさしのスマイル

主催・お問合せ

むさしのスマイル事務局  
Tel. 070-6551-0315



むさしのスマイル  
ホームページ  
[musashino-smile.org](http://musashino-smile.org)